



障がい者雇用支援のスタートラインが、 新たな雇用支援モデル『プログラム24サービス』の提供を東京都新宿区で開始

サテライトオフィス（サポート付シェアオフィス）を活用した障がい者雇用支援サービス及びコンサルティングを提供している株式会社スタートライン（以下、スタートライン）は、障がい者雇用支援の新たなモデル、『プログラム 24 サービス』の提供を開始いたしましたので、下記ご案内をさせていただきます。

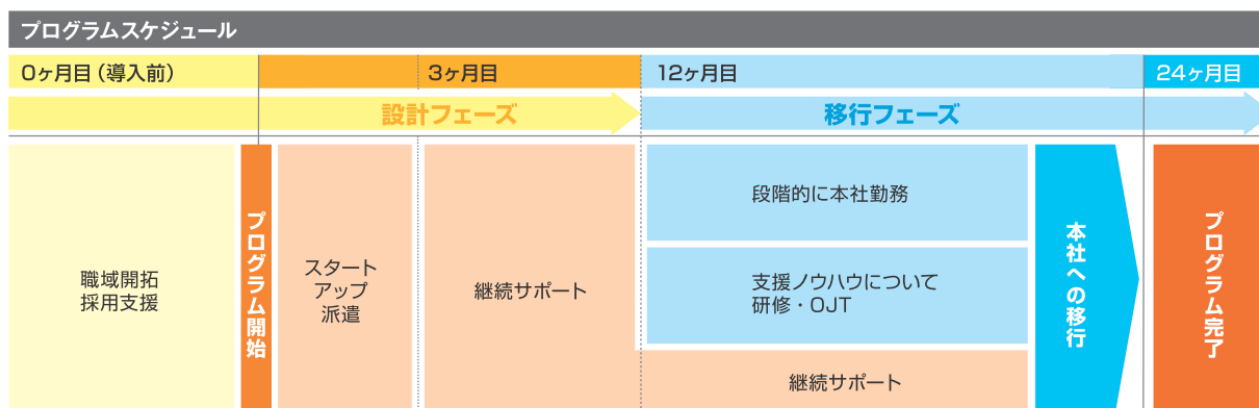
記

スタートラインは、サテライトオフィスの運営を通して、継続的に 45 社に利用いただいております。毎日約 200 名の障がい者への職業生活のサポートを提供しております（2015 年 7 月末時点）。また、職業生活のサポートは、行動分析学に基づいた支援ノウハウを元に行っており、障がい者の高い定着率に結びついております。そこで今回、弊社の障がい者雇用の専門性とノウハウをご利用いただく企業様に提供させていただくことによって、企業様が障がい者を安心して雇用することの実現を目的とした新サービス『プログラム 24 サービス』を開発いたしました。

『プログラム 24 サービス』とは、「障がい者を採用しても定着しない」、「どう支援をすればよいか分からない」など障がい者の受け入れに課題や不安をお持ちの企業を対象に、受け入れ側である企業の受入環境の構築と働く障がい者自身の適応力向上を、24 ヶ月で実現できるサービスです。

<プログラム 24 サービス>

『プログラム 24 サービス』とは、障がい者が「仕事そのもの」や「一緒に働く人」に段階的に慣れていただくことで、より安定的に雇用できる障がい者雇用支援サービスです。全体のプログラム期間は 24 ヶ月とし、最初の 12 ヶ月は、障がいを持たれた方が「仕事自体」や「働くこと」、「出勤すること」に慣れていただき、その後の 12 ヶ月は、「一緒に働く管理者の方とのコミュニケーション」に慣れることに重きを置き、その間に働く障がい者の業務力及び自身のセルフコントロール力を向上させるだけでなく、受入側企業の受入環境の構築を実現します。



●設計フェーズ（0ヶ月～12ヶ月）

障がい者の方にお任せする業務選定、業務フロー作成、マニュアル作成を行います。業務選定と同時に採用支援を実施し、貴社の求人要件に見合う人材の獲得を目指します。
入社された障がい者は、サポート付シェアオフィス内に用意された貴社専用ブースにて就業を開始します。入社時に研修及びアセスメントを実施し、四半期ごとに作成するサポートプランに沿って、障がい者の職業生活やメンタルのサポートを継続的に行います。

●移行フェーズ（13ヶ月～24ヶ月）

管理者の選定を行います（状況に応じて社内から人員を選出するか、新規で管理者を採用します）。管理者向けには、設計フェーズで得られた障がい者の支援結果をもとに、面談、コミュニケーションなどのサポート技法について、約5日間の研修を受講して頂きます。その後 OJT 訓練を通じて管理者にも支援技法を体験して頂き、管理者としてのスキルを身に付けて頂きます。管理者への研修と共に働く障がい者は段階的な本社勤務へ移り、24 ヶ月を経過した際には完全に本社勤務へ移行している状態を目指します。

なお、『プログラム24サービス』は、弊社の新宿センター（東京都新宿区西新宿7-21-1 新宿ロイヤルビル4F）にて提供いたします。

《本件に関するお問い合わせ先》

株式会社スタートライン

〒181-0012 東京都三鷹市上連雀1-12-17 三鷹ビジネスパーク3号館

担当：伊藤（経営企画部） Mail：info1@start-line.jp Tel：050-5893-8926 Fax：0422-67-3650